

大谷っ子

R7.5.1

第2号

ふるさと大谷を想い お互いを大切にし
未来をたくましく生きる子供の育成

朝日町立大谷小学校

校長 遠藤 秀彦



家庭で育て 学校で高め

4月25日(金)、授業参観・PTA総会・学級懇談会を開催。朝、登校してきた1年生に、「今日楽しみなことは？」と聞いたところ、「授業参観！」と笑顔で話してくれました。初めての授業参観、とても張り切っていました。PTA総会、学級懇談会では、「子供、教職員、保護者、地域の笑顔と未来を創る学校」を共に目指していくことを確認しました。



自分の走りを！

4月23日(水)、スポーツメーカー、ミズノのスタッフの方による「走り方教室」を行いました。腕の振り方、足の動き、スタートなどについてみっちり学んだ5・6年生。町陸上記録会に向けて練習に取り組み、自分のものにしていきます。



地域の方に見守られ

4月21日（月）に「風っ子ルーム」放課後サポーターの方と、4月23日（水）に大谷っ子見守り隊の方との顔合わせを行いました。

「風っ子ルーム」放課後サポーターの方々には放課後、低学年の児童を学習センターで、大谷っ子見守り隊の方々には、登下校時の様子を見守っていただいています。

児童が安心して放課後の時間を過ごしたり、安全に登下校できたりするだけでなく、防犯面でも大きな力を発揮して下さっています。一年間よろしくお願い致します。

児童には、「放課後サポーターの方や見守り隊の方のように、大谷小学校の子供のため、朝日町のために役に立とうとする人になってほしい。」とも話をしたところです。

あたたかな地域のまなざしに見守られている大谷小学校の児童たち。地域の方の姿は、子供たちの未来像ともなっています。



自分
は
自分
で
守
る

4月11日（金）、1年生交通安全教室を行いました。朝日駐在所、役場担当課、交通安全協会大谷支部の方から指導していただきました。歩行中の事故は、小学1年生が最多という全国統計が発表されています。「自分の命は自分で守る」ことを確認しました。

